



公益財団法人 School Aid Japan バングラデシュ通信 2013年11月号 No. 11



NDMHS 生徒インタビュー

生徒紹介 マハムダ・アクタル

Q. NDMHS のどんなところが好きですか？

A. 時間に厳しく、自分にも厳しくできる環境が好きです！
この学校には7つの約束があり、毎朝確認し、学校生活をおくっています。これは他の学校にはないものです。
また、自分の将来について積極的に考える環境が好きです。
私の夢について先生方は一緒になって考えてくれ、理解してくれるので、自信を持って夢を語る事が出来ます。こういう環境が好きです！

Q. 好きな教科は何ですか？またそれはなぜですか？

A. 数学と理科と英語です！

理解できたとき、楽しいからです！難しいときもありますが、先生方は分かりやすく説明してくれます。

Q. 将来の夢はなんですか？

A. お医者さんになり、バングラデシュの方々の病気を治すことで、役に立ちたいです！！
お医者さんの写真を手帳に貼って、自分が大人になった時に、白衣を着るイメージをしています。

Q. 今の目標は？また、目標に向けて今ががんばっていることは？

A. 2学期よりも成績を良くする事です。

そのために、先生と一緒に立てた計画通りに勉強しています。

小学校での私は継続することが嫌いでしたが、今は目標のために頑張っています！

Q.最後に日本の読者の皆様へ一言どうぞ。

先日、日本の郁文館夢学園と Skype で交信した時に、日本の学校はきれいだなと感じました。
NDMHS と同じ校歌もありました。日本の文化や言葉をもっと知ってみたいです。



マハムダ・アクタル

教員取材！

ベンガル語科 セクションB担任 ビンタ・アミルネッサ・ラフマン 先生

1) 指導について

私は、この一年目は、生徒との関係づくり、特に、毎日一人ひとりを「ノック」することに重点を置いてきました。生徒が自分で計画を立て、実行し反省できる生徒になるまでは、最初は私たち教員のサポートが必要だと考えています。本校独自の夢手帳(スケジュール管理機能付の生徒手帳)をつかい、毎日生徒のPDCAサイクルの現状をチェックしています。

約10か月継続した今、子どもたちは、自分から手帳を持ってきて、月間目標と週間目標、前日の学習状



ビンタ・アミルネッサ・ラフマン 先生
(真ん中)

況とその反省を私にするようになりました。これは生徒の成績や成長に多大な影響が出ていると私は感じています。

2) NDMHS について

この学校は教師としての自分を高められる機会が多いと私は思います。

自分は Bangladesh の教師として、どんな教育をすべきなのか、またどんな教育がしたいのか。

この学校の教員としてどんな考え方や仕事をしなければならないのか。教員研修を通し、自問自答するところから入りました。

数回の研修を経て私は 24 時間、教師として生きようとそう決めました。授業時間でもそれ以外でも、生徒の学習体験は起きます。学力だけでなく、人間として成長し続けられる生徒を私は育てたいとそう考えます。

また、仕事の仕方にも衝撃を受けます。教員同士で行う教授法の研究や、チームでの仕事の仕方は非常に勉強になっています。

3) 今後の目標について

2 年目の目標は、この 1 年で創った私たちの文化を来年度入ってくる先生に伝え、よりよくしていくことです。

ありがとうございました。

Bangladesh の政治状況

現在 Bangladesh の与党「アワミ」は、任期満了の 2014 年 1 月 24 日までに選挙管理委員会を発足させ、選挙を実施しなければならない状況に置かれているのですが、国会終了の 10 月 24 日までに、その意向を示しませんでした。これに対して「BNP」をはじめとする野党は反発を強めています。

そのため国内の一部の都市部では野党勢力によるデモやゼネストが行われております。

NDMHS 付近の地区では幸いこのような活動は起きないのですが、毎日のテレビや新聞のニュースでは、各地のデモ・ゼネストによる被害が伝えられます。

右の写真は、過激な活動を鎮圧するための警備部隊です。

Bangladesh では政権が変わるたびに政府の役人が総入れ替えになります。地方の役人も入れ替えになります。教育に関していえば、国の教科書が変わってしまうので、教育に対する影響も小さくありません。

NDMHS の子どもたちには、この状況は他人事ではなく、自分たちの問題であり、また自分たちはこの状況に対しどう行動すべきかと問いかけています。

年末に向け、Bangladesh の国政はさらに混迷を極めますが、この出来事を、未来を担う子どもたちの学びの一つとしたいと思います。



奥に見えるのが警備部隊